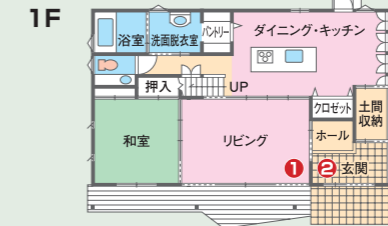
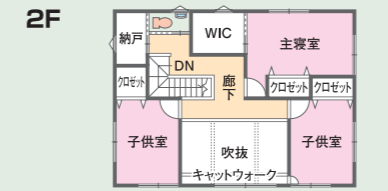




吹き抜けの大空間に渡した2本の太鼓丸太梁が存在感のあるリビング空間。木肌が美しいラオスマツやシベリアアカラマツの床やオリジナルの建具など、良質な無垢材をふんだんに使用。和室の長押には希少な青森ヒバを採用した。



- 施工：田村建設
- 設計：田村一級建築士事務所
- 建築面積：112.79㎡ (34.11坪)
- 延床面積：155.26㎡ (46.96坪)
- 工法：木造軸組工法

## 木を選びぬき手刻みにこだわる 伝統工法で築く和風住宅



専務取締役  
田村 武久

磨き上げられた腕を持つ大工を社員として育て上げ、在来木造軸組工法を基本に、設計から材料の手配、加工、現場管理、アフターメンテナンスまでを一貫して自社で行う田村建設。職人技で丹念に組み上げる純和風住宅には工芸品のような優雅さと品格がある。

1976年に現会長が大工から始め、地域に根差し、数多くの経験と実績を培ってきた信頼の厚い工務店。現在は会長のご子息3兄弟が力を合わせて誠実な姿勢で家づくりに取り組んでいる。長男で2代目の田村知幸社長は設計・工事監理に携わる。社長の脇を固めるのが大工の棟梁として現場で家づくりを任される次男の武久専務と三男の直也常務。二人は会長から受け継いで今や木材の仕入れに東奔西走する。

「本場から仕入れた良材は木目や施工性、肌触りも違いま

す」と話すのは田村武久専務。希少性の高い青森ヒバ、秋田スギ、木曽や吉野のヒノキなど日本有数の産地から仕入れた良質な天然木。田村幸一会長が木の目利きとして全国を訪ね、自ら吟味した良材が3つの自社倉庫の中で寝かされ、ゆっくりと自然乾燥しながら出番をじっと待つ。その後、自社工場ですべての工程を自社で行い、手刻み、手ガンナなど昔ながらの技法にこだわり、プレカットでは決してできない加工を手間暇惜みせず丁寧に施していく。

木の特性を熟知した同社の家づくりは、構造材に伝統的なマツ丸太などを用い、集成材は使用せず木が本来持つ強度を最大限に生かした粘りのある躯体が特長。また、意匠性の高い化粧垂木のある家を得意とし、数多く手掛ける純和風の平屋住宅や若い世代のシンプルなおしゃれな和モダン住宅にも屋

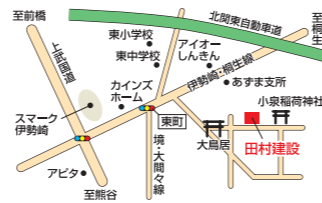
根裏の化粧垂木がセンスよく用いられ、木組みの構造美に魅了される。木の風合いを大切に適材適所に配置した無垢材は、太い柱や梁、床材、建具などに惜しみなく使われ、空間を優しく包み込む。

写真の家は、軒の深い和モダン住宅。間隔を広めに取り、スッキリ見せた化粧垂木の下には、継手の中でも強固なものの一つである追掛け大栓継ぎの長いペーラーの桁が備わる。リシンかき落とし調の外壁と板張りやウッドデッキのバランスが絶妙だ。匠の技と現代の意匠が見事に融合され、田村建設の伝統工法が遺憾なく発揮されている。



### 当社の得意分野

- 純和風
- 自然素材
- リフォーム
- デザイン
- 職人技
- 化粧垂木



## 株式会社 田村建設

建設業許可群馬県知事(般-26)第12049号 一級建築士事務所 群馬県知事登録1520号  
伊勢崎市小泉町450-4 TEL.0270-63-3333 FAX.0270-63-2288  
URL <http://tamura-kensetsu.com/> E-mail [info@tamura-kensetsu.com](mailto:info@tamura-kensetsu.com)